

事業所名 放課後等デイサービス はらペコpeace 支援プログラム 作成日 2025年 1月 4日

法人（事業所）理念	障ける場所を すべての人にを理念とし、障がいや生きづらさを抱えた人が生きやすい世界を目指す。				
支援方針	利用者さんが安心して過ごせる居場所を提供し、利用者さん家族の居場所も作る。ひとりひとりのエネルギーを大事にし、ひとりひとりにあった支援を提供する。				
営業時間	10時	0分	19時	0分	送迎実施の有無 <input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし
	支援内容			具体的内容	
本人支援	健康・生活	①基本的な生活スキルの獲得 ②健康状態の維持・改善 ③生活リズムや生活習慣の形成			日常生活に必要な「生きる」ためのスキルの獲得 ・「食事」…育てる・収穫・調理・食べる・片付け・楽しい食事 ・「環境」…物の管理や身だしなみ、来所後のルーティンの確立 ・「自立」…自分の好き・苦手を理解し、他者にSOSを出すことができる ・どの栄養素が身体に影響しているのかを理解して食事やおやつを提供 ・定期的な心身の把握（体温、ケガ、気分の把握、月1回の身体測定） ・生活リズムの安定、病気の予防、安全
	運動・感覚	①姿勢、運動・動作の向上 ②体力をつける ③保有する感覚の総合的な活用			作業療法士、理学療法士による専門的な視点から身体の使い方を学ぶ ・公園への散歩、体育館を利用し、粗大運動を通して体力の向上 ・視覚、聴覚、触覚、嗅覚、固有覚（筋肉や関節）、前庭覚（身体のバランスやスピード感）を獲得するための活動 ・音楽に合わせて身体を動かす遊びや運動
	認知・行動	①認知の発達と行動の習慣 ②対象や外部環境の適切な認知と適切な行動の習得			・1日、ひと月のスケジュールの確認による時間の認識形成 ・日付、人数、天気への把握や確認による時間の認識形成 ・クッキングや土・水などの遊びを通して物質の変化と感覚の認知形成 ・小集団での遊び（活動）で適切な行動形成、認知の偏りの配慮 ・季節の変化への興味など感性形成のための外出・行動 ・季節の行事への関心、参加
	言語コミュニケーション	①言語の受容及び ②コミュニケーションの基礎的能力の向上・獲得 ③コミュニケーション手段の選択と活用・実践			・はじまりの会、帰りの会での名前呼び、活動の振り返りと気持ちの言語表出・受容 ・指さし、身振り、サインや文字、記号、絵カード、写真などのコミュニケーション機器の活用 ・読み書き向上の為の支援
	人間関係社会性	①人間関係（他者との関り）の形成 ②意思決定支援 ③自己理解と行動の調整 ④仲間づくりと集団への参加			・アタッチメント（愛着行動）の形成 ・感覚運動遊びから見立て遊び、ごっこ遊びへの支援 ・1人遊びから役割分担のある遊びなどの協同遊び ・様々な学年同士で触れ合える活動や遊びの提供 ・地域施設などの社会見学、イベントなどを通じた地域交流
家族支援	1回/2ヶ月のペアレントトレーニング 保護者同士のつながりが持てる場作り、進路や就労、育て方などの悩み相談	移行支援		・療育センターへの訪問、引継ぎ ・学校や関係機関との連携	
地域支援・地域連携	・公園遊びの際に地域児童も含めた活動の提供 ・地域施設の訪問・利用、地域イベントへの参加	職員の質の向上		・週1回の職員会議・研修の実施（虐待研修・衛生管理研修・業務継続計画・リスクマネジメント） ・1回/2ヶ月の外部研修 ・他事業所との意見や情報交換	
主な行事等	・季節の行事（1月初詣 8月夏祭り 10月ハロウィンパーティー、芋ほり 12月クリスマス会） ・外出（マリンワールド 福岡市科学館 公園 コンサート 図書館 外食活動 防災センター 海・川遊び等） ・避難訓練（火災・地震・水害 防災センターで消火・地震体験学習）				